大学

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）について

社会人のための新しい必須スキルとして、数理・データサイエンス・AIの知識を仕事の場で使いこなすことが求められています。「MDASHリテラシーⅠ・Ⅱ」科目は、文部科学省の推奨する数理・データサイエンス・AIリテラシーの基礎的な素養を主体的に身に付けることを学修目標とした科目です。本学では、当該科目について、文部科学省「数理・データサイエンスAI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」の認定を受けています。

MDASH Literacy
Approved Program for Mathematics, Data science and AI Smart Higher Education, designated by the Gov of Japan

数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
リテラシーレベル

[修了に必要な科目（単位）]

・MDASHリテラシーⅠ　（1単位）
・MDASHリテラシーⅡ　（1単位）

[授業実施方法：オンデマンド型授業]

（※授業イメージを参照）

オンデマンド型（非同期型）授業とは、動画教材や理解度テストなどを用いた授業形態です。指定された学修期間の中で、自分の空き時間に合わせて自由に進めることができます。

[開講期]

・MDASHリテラシーⅠ … 1Qと2Q
・MDASHリテラシーⅡ … 2Qと3Q

[オープンバッジの発行]

この科目を修得した学生に、「オープンバッジ」を発行します。今後の就職活動に役立ててください。

[履修方法等]

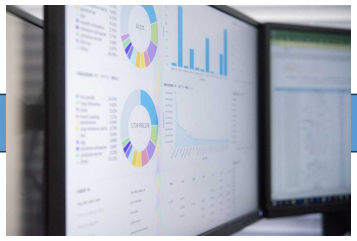
<2024年度以降入学生>

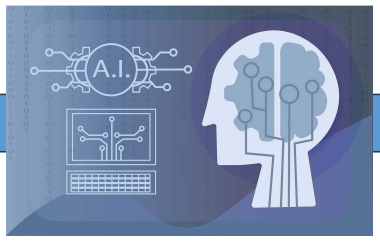
- 必修科目のため卒業までに必ず単位を取得する必要があります。
- 新入生(2026年度入学生)はすでに履修登録がなされていますので、プログラムを履修するための手続きは必要ありません。
- 2年次以降で当該科目の未取得者は他の科目と同様に、履修タームに自身で履修登録を行ってください。

<2023年度以前入学生>

- 科目の読替等について学びスタートアップを確認してください。

※オンデマンド型授業は「遠隔授業」として扱います。
遠隔授業で取得した単位は、60単位を上限として卒業に必要な単位とすることができます。（学則第8条の2）

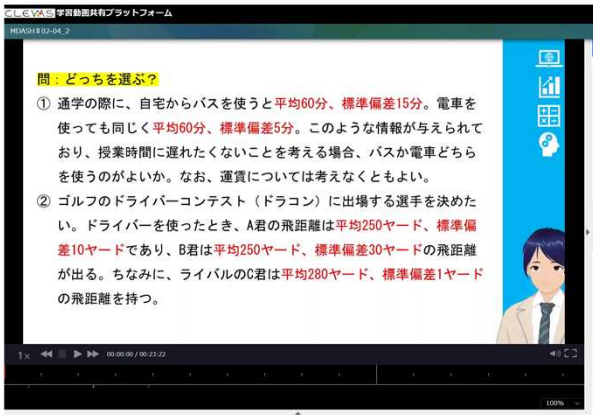




オンデマンド型授業の進行イメージ

①教材や資料はオンライン（dotCampusなど）で公開

授業の動画やスライド、確認テストなどがdotCampus上で配信されます。



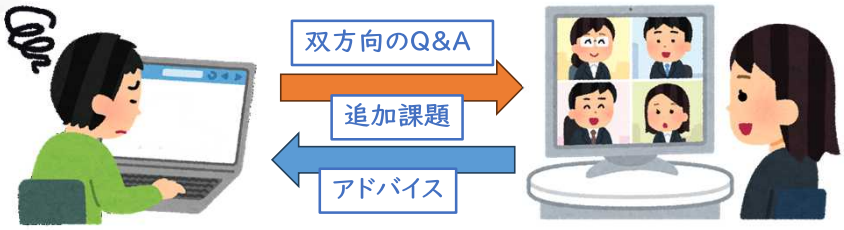
授業動画（CLEVASなど）

確認テスト（dotCampus）

↑Excelなどを用いた演習課題

②すきな時間、すきな場所で学ぶ

空き時間に自分のペースで学習が進められます。



③担当教員からのフォローアップ

学習内容に関する質問や進捗状況に応じたフォローアップを実施（オンライン上）

【履修者へのメッセージ】
この科目では、これからの社会で必要となる、データを読み解く力、説明する力、分析し活用する力を養うことができます。また、データを活用する際に用いるAIが社会でどのように使われているかの最新動向や活用されている分野についての知識を身に付けることができます。
オンデマンド型授業で行われるので、開講時期の期間内であれば、自分のペースで、何度でも反復して学習することができます。
新しいスキル修得のために、この科目の教材等を自身の理解度にあわせて繰り返し学びましょう！